



チャレンジデー

2019

実施自治体

募集!

住民総参加型の
スポーツイベント

Let's
Try

15
min

CHALLENGEDAY

2019年 5月 29日 水

全国一斉開催!

チャレンジデーは、地球規模のスポーツイベントです。
チャレンジデーは、住民総参加型のスポーツイベントです。毎年5月の
最終水曜日に世界中で開催され、年齢や性別を問わず誰もが気軽に参
加できます。「住民の健康づくり」や「地域の活性化」などのきっかけづ
くり最適です。

Team
DoSports

WORLD
MASTERS
GAMES
2021 KANSAI
JAPAN

— TSUNAGUプログラム —

🕒 チャレンジデーとは？

毎年5月の最終水曜日に、世界中で開催される住民総参加型のスポーツイベントです。
人口カテゴリーが同じ自治体間で、1日に15分以上、運動やスポーツを行った住民の参加率を競います。

1983年にカナダで始まり、2018年は23カ国がワールドチャレンジデーに参加しました。
日本では1993年から行われており、第26回目となるチャレンジデー2018は全国で121市区町村が実施し、331万人が参加しました。

📖 チャレンジデーのルール

参加方法

- チャレンジデー当日の午前0時から午後9時までの間に、実施市区町村にいる全ての人が参加できます。
 - 運動やスポーツなら何でもOK。サッカーやバレーボール、グラウンド・ゴルフなどの仲間との活動のほか、ラジオ体操やウォーキング、自宅での筋トレでも参加できます。
 - 15分以上続けて運動やスポーツを行った後、市区町村の集計本部に報告します。
- ※ダブルカウントの禁止 たくさんの種目(プログラム)に参加しても、参加報告は「1人1回(票)」限ります。
※事前登録の禁止 事前登録や事前報告を募り当日の実施有無を確認せずカウントするのは禁止です。



勝 敗

- 15分以上続けて運動やスポーツを行った住民の割合(参加者数÷自治体の人口=参加率)により勝敗が決まります。
- 敗れた市区町村は、対戦自治体の旗を1週間庁舎に掲揚し、相手に敬意を表します。

自治体のスポーツ担当の皆様へ！ “チャレンジデーでまちづくり”をしませんか

1

平日に時間を見つけて運動・スポーツを行うことで、住民の**スポーツの習慣化**のきっかけとなります。



2

スポーツを通じて住民の健康への意識を高めることで、**健康寿命の延伸や医療費の削減**が期待できます。



3

まち全体で取り組むことで、まとまりと一体感が生まれ、**地域の活性化**につながります。



4

全国からエントリーする自治体との対戦により、**新たな交流**が生まれます。



チャレンジデー2019

- **開催日** 2019年5月29日 水曜日
- **主催** (公財) 笹川スポーツ財団、各実施自治体実行委員会
- **後援** (2018年実績) 総務省、外務省、厚生労働省、経済産業省、観光庁、スポーツ庁、(独)日本スポーツ振興センター、全国市長会、全国町村会、(公財)日本オリンピック委員会、(公財)日本スポーツ協会、(公財)日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会、(公財)日本レクリエーション協会、(公財)健康・体力づくり事業財団、健康日本21推進全国連絡協議会、(公社)全国スポーツ推進委員連合、(公社)日本青年会議所、(公財)スポーツ安全協会、(一社)アスリートネットワーク、(特非)日本オリンピック協会、(一社)日本パラリンピアンズ協会、プロスポーツ昭和50年会、(一社)日本女子サッカーリーグ、(公財)日本ゲートボール連合、(公財)ブルーシー・アンド・グリーンランド財団、(公財)マリンスポーツ財団、(特非)日本ワールドゲームズ協会
- **特別協賛** (公財) 日本財団
- **協力** ミズノ株式会社
- **サポート(予定)** ①チャレンジデーの実施に必要な経費の一部を支援 ②周知・PR グッズ(ポスター、Tシャツ、横断幕等)の提供 ③チャレンジデーに関する各種情報の提供
- **申込締切** 2019年2月8日 金曜日
- **お問い合わせ** 笹川スポーツ財団 チャレンジデー担当 TEL:03-6229-5300 Email: cday@ssf.or.jp 〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル3階

チャレンジデーの資料送付をご希望の方は、以下の必要事項をご記入のうえ、
FAXまたはメールのご送付をお願いいたします。

FAX:03-6229-5340 笹川スポーツ財団 チャレンジデー担当 行

自治体名	都道府県			市区町村	
住所	(〒 -)				
所属部署				氏名	
連絡先	TEL				FAX
	Email				